

平成 20 年 3 月 18 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 タ カ ラ ト ミ ー  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 富 山 幹 太 郎  
(コード番号 7867 東証第 1 部)  
問い合わせ先 執行役員管理本部長 田島 省二  
T E L 03 - 5654 - 1280

当社子会社の株式会社ユージンの子会社解散に関するお知らせ

当社の連結子会社である株式会社ユージン(本社:東京都葛飾区、代表取締役社長:田中延茂)は、同社の子会社であり当社の連結子会社である YUJIN ( HONG KONG ) LIMITED. (ユージン香港) を解散することを本日の取締役会において決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1 . 解散の理由、当該子会社の概要及び解散の日程

株式会社ユージンが本日公表しました別添資料をご参照下さい。

2 . 業績に与える影響

今期の当社連結業績に与える影響は、現在精査中ですので、今期の業績予想について、修正の必要が生じた場合は適時お知らせいたします。

以 上



平成 20 年 3 月 18 日

各 位

東京都葛飾区立石三丁目 19 番 3 号  
株 式 会 社 ユージン  
代 表 取 締 役 社 長 田 中 延 茂  
(コード番号: 7828)

問い合わせ先:

常務取締役管理本部長 松 葉 光 雄  
電 話 番 号 03 ( 3 6 9 6 ) 6 0 0 1 ( 代 表 )

## 子会社の解散に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり当社の生産統括子会社 YUJIN (HONG KONG) LIMITED. (ユージン香港) を解散することを決議しましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 解散に至った経緯

当社は、製品の生産について、その大半を当社の生産統括子会社 YUJIN (HONG KONG) LIMITED. (ユージン香港) を通じて中国にある工場に委託しております。当該子会社は平成 18 年 6 月、グローバル戦略の遂行に向け、日本及び欧米向け生産工場の開拓と管理による物流費等を含めたトータルコストの削減を目的に設立されましたが、その後、雇用、物価面など中国の生産環境の激変により、生産コストの上昇に見舞われております。

そこで今般、当社の再生プランの一環として、このような生産環境の変化に迅速・適切に対応し、生産コストの削減を図るためには、当社の親会社である㈱タカラトミーのグループの一員として同グループ内の生産統括子会社トミーシンセンへのユージン香港の業務、機能の移管・統合により、生産・品質・物流管理の一元化、業務の効率化を図るとともに、スケールメリットを実現していくことが重要であり、必要であると判断し、当該子会社を解散することといたしました。

これにより、当社グループは今後コストの削減はもちろんのこと、品質と納期管理の徹底・最適化に積極的に取り組むとともに、中国以外の最適生産基地についても模索、検討してまいります。

#### 2. 当該子会社の概要

- |              |   |
|--------------|---|
| (1) 商号       | 英文標記 YUJIN (HONG KONG) LIMITED.<br>和文標記 ユージン香港  |
| (2) 所在地      | 15 <sup>th</sup> Floor, China Hong Kong Center, 122-126 Canton Road, Tsimshatsui, Kowloon |
| (3) 代表者      | Leung Wai Mun   |
| (4) 事業内容     | 生産管理、品質管理、コスト管理、物流管理<br>コスト、品質交渉<br>外部サプライヤーの開拓と交渉  |
| (5) 設立年月日    | 2006 年 6 月 3 日  |
| (6) 資本金の額    | 1,000 千香港ドル<br>(12,550 千円 ~ 2008 年 3 月 17 日現在の為替レートで円換算)                                  |
| (7) 発行済株式数   | 1,000 千株  |
| (8) 純資産      | 47,420 千円 (2007 年 3 月 31 日現在)   |
| (9) 総資産      | 94,839 千円 (2007 年 3 月 31 日現在)   |
| (10) 事業年度の末日 | 3 月 31 日  |
| (11) 主要取引先   | 当社  |

(12)大株主及び持株比率 当社 100.0%

(13)最近の業績(2007年3月期)

売	上	高	92,571 千円
経	常	利 益	62,199
純	利	益	62,199

3.日 程

当社取締役会決議 平成 20 年 3 月 18 日

清算終了 現地の法律に従い、必要な手続が完了次第、清算予定

4.今後の見通し

今期の当社連結及び単体の業績に与える影響は現在精査中であり、今期の業績予想について、修正の必要が生じた場合は直ちに発表いたします。

以 上